



日本赤十字九州国際看護大学

追加入試 学生募集要項

令和7年度（2025年4月入学）

大学院看護学研究科
看護学専攻修士課程

入学試験〔一般入試・社会人推薦入試〕

【出願期間】 令和7年 2月12日（水）～ 2月20日（木）

【試験日】 令和7年 3月 8日（土）

【合格発表日】 令和7年 3月13日（木）

目 次

大学院の目的と入学者受け入れの方針	1
-------------------------	---

学生募集要項

1. 募集人数	2
2. 募集専攻領域	2
3. 出願資格	2
4. 入試区分・科目	3
5. 入学者選抜方法	3
6. 看護専門科目一覧	4
7. 入学試験日程	5
8. 事前面談	5
9. 研究指導教員一覧	6
10. 個別出願資格審査	7
11. 出願手続	7
12. 試験スケジュール	9
13. 試験会場	10
14. 合格発表	10
15. 個人成績の開示	10
16. 個人情報取り扱いについて	11
17. 入学手続・納付金額等	11
18. 長期履修制度について	12
19. 教育方法の特例	13
20. 教育訓練給付制度について	14
21. 授業料免除制度について	14
22. 奨学金制度について	14
23. 案内図	14

入学出願書類一式(様式)

- ①入学願書／履歴書
- ②職歴・業績記入用紙
- ③研究テーマ
- ④受験票／写真票／入学検定料納入票
- ⑤出願資格認定申請書〔該当者のみ提出〕
- ⑥推薦状〔社会人推薦入試出願者のみ提出〕
- ⑦出願封筒貼付用宛名シート
- ※出願書類チェック表

※入学出願書類一式は下記 URL または QR コードからダウンロード可能です。
: 大学ホームページ(【URL】<https://www.jrckicn.ac.jp/entrance/entrance03/>)



看護学研究科看護学専攻修士課程

大学院の理念・目的

本大学院は、建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、看護に関する学術の中心として、広く看護の実践と教育・研究に関する理論と専門技術を教授研究し、深い学識及び卓越した感性と人間性を備えた高度な看護専門職の育成を図り、看護学の発展とともに世界の人々の健康と福祉の向上と豊かな生活の創造に寄与することを目的とする。

大学院の目的

- 1) 修士課程は、広い視野に立って深い学識を教授し、人間性を涵養するとともに、看護学における研究能力又は高度な専門性を必要とする看護職者としての高い能力を培うことを目的とする。
- 2) 後期3年博士課程は、看護学研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる幅広く豊かな学識を養うことを目的とする。

大学院の教育目標

赤十字の人道の理念を基調に、多様な健康ニーズを学際的に研究し、国内外の保健・医療・福祉に関連した社会的ニーズに対応する理論と技術を創出・実践する看護分野の専門家を育成することを教育目標とする。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー：AP）

本学修士課程は、赤十字の人道の理念を基調に、多様な健康ニーズを学際的に研究し、国内外の保健・医療・福祉に関連した社会的ニーズに対応する理論と技術を創出・実践する看護分野の専門家を育成することを教育目標としています。このような教育目標の下、本学修士課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに示す教育を行っています。こうした教育を受けるための条件として、次に掲げる倫理観、基本的能力、態度を有する大学院生を求めます。

- ・人間の尊厳と権利を擁護する倫理観を有する人
- ・基礎学力、専攻領域の基本的知識・思考力を身につけている人
- ・看護・保健専門職として研究する基礎的能力を有する人
- ・主体的に国内外の健康問題について学び、多職種と協働して社会に貢献する態度を有する人

入試区分ごとの評価方法については、5.入学者選抜方法において詳細を掲載します。

1. 募集人数

看護学専攻 若干名

2. 募集専攻領域

修士課程:看護学専攻

コース「学位」	専攻領域 (分野)
①教育・研究者コース 「修士(看護学)」	国際保健・国際看護学 (国際看護学・災害看護学、ヘルスプロモーション)
	生涯発達看護学 (成育看護学(小児・母性)、成人看護学(慢性)、老年看護学)
	広域看護学 (精神看護学、在宅看護学、クリティカルケア看護学)
	基盤看護学 (看護管理学、看護教育学、看護倫理学)
②CNSコース 「修士(看護学)」	精神看護学、老年看護学、在宅看護学、クリティカルケア看護学

*追加入試では「助産コース(助産学)」の募集はありません。

備考:上記の専攻領域から出願を希望する分野を1つ選択して入学願書に記入してください。

専攻領域の説明は、大学院案内を参照してください。

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者(CNSコースの受験者は、看護師の資格を有することとする。)

- (1) 大学を卒業した者または令和 7 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者(学校教育法第 102 条)
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を授与された者または令和 7 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 1 号)
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者または令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込の者(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 2 号)
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または令和 7 年 3 月 31 日までに終了見込みの者(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 3 号)
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)を修了した者または令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込の者(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号)
- (6) 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する 学位を授与された者または令和 7 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2)
- (7) 指定された専修学校の専門課程(文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧)を修了した者または令和 7 年 3 月 31 日までに終了見込みの者(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号)
- (8) 旧制学校等を修了した者。防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または令和 7 年 3 月 31 日までに終了見込みの者(昭和 28 年文部省告示 5 号)
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学の大学院に入学した者であって、本学において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 7 号)

- (10) 大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程若しくは我が国において外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校においてその修了者が学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（学校教育法第 102 条第 2 項）
- (11) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた 22 歳に達した者（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）

※上記(9)(10)(11)で出願する者は、個別出願資格審査が必要です。

上記(11)の本学大学院の個別出願資格審査では、以下に該当することを要件に審査を行います。

- 「看護系短期大学、専修学校、各種学校、高等学校専攻科の卒業生で看護師資格を有している者で看護職者として 5 年以上の実務経験がある者」

4. 入試区分・科目（配点）

(1) 一般入試

看護専門科目（100 点）・小論文（100 点）・英語（100 点）・面接

(2) 社会人推薦入試

看護専門科目（100 点）・小論文または英語（100 点）・面接

<出願条件>

社会人推薦入試に出願できるのは、3. 出願資格に該当し、看護師・保健師・助産師・国際的活動の実務経験（教育経験を含む）を通算 3 年以上有する者で、以下の A～C の条件を満たし、現在所属する施設長からの推薦がある者。

- A. 本大学院を第一志望とし、合格後に入学を確約する者
- B. 学修意欲が高く、勤務態度が良好な者
- C. 健康で協調性があり社会的な生活態度が良好な者

※該当者は勤務先の在職期間証明書、または国際的活動に関する「当該機関による派遣証明書」および施設長の推薦状を提出してください。

5. 入学者選抜方法

入学者選抜においては、以下のような評価方法を用います。

一般入試

看護学専攻領域において、実践者および教育・研究者をめざす者に対して、本学のアドミッション・ポリシーにもとづき審査します。

AP1: 人間の尊厳と権利を擁護する倫理観を有する人

提出された成績証明書等の書類、学力検査（小論文・英語・看護専門科目）、面接試験によって審査します。

AP2: 基礎学力、専攻領域の基本的知識・思考力を身につけている人

提出された成績証明書等の書類、学力検査（小論文・英語・看護専門科目）、面接試験によって審査します。

AP3: 看護・保健専門職として研究する基礎的能力を有する人

提出された成績証明書等の書類、学力検査（小論文・英語・看護専門科目）によって審査します。

AP4: 主体的に国内外の健康問題について学び、多職種と協働して社会に貢献する態度を有する人

提出された成績証明書等の書類、学力検査（小論文・英語・看護専門科目）、面接試験によって審査します。

社会人推薦入試

所属する施設長の推薦があり、看護学専攻領域において、実践者および教育・研究者をめざす看護職として3年以上の実務経験がある者に対して、本学のアドミッション・ポリシーにもとづき審査します。

AP1:人間の尊厳と権利を擁護する倫理観を有する人

提出された成績証明書等の書類、学力検査（小論文または英語・看護専門科目）、面接試験によって審査します。

AP2:基礎学力、専攻領域の基本的知識・思考力を身につけている人

提出された成績証明書等の書類、学力検査（小論文または英語・看護専門科目）、面接試験によって審査します。

AP3:看護・保健専門職として研究する基礎的能力を有する人

提出された成績証明書等の書類、学力検査（小論文または英語・看護専門科目）によって審査します。

AP4:主體的に国内外の健康問題について学び、多職種と協働して社会に貢献する態度を有する人

提出された成績証明書等の書類、学力検査（小論文または英語・看護専門科目）、面接試験によって審査します。

6. 看護専門科目一覧

①教育・研究者コース

領 域	分 野	科 目
国際保健・国際看護学	国際看護学・災害看護学	「国際看護学」または「災害看護学」 ※出願時に1科目選択
	ヘルスプロモーション	「公衆衛生看護学」
生涯発達看護学	成育看護学（小児・母性）	「小児看護学」または「母性看護学」 ※出願時に1科目選択
	成人看護学（慢性）	「成人看護学（慢性）」
	老年看護学	「老年看護学」
広域看護学	精神看護学	「精神看護学」
	在宅看護学	「在宅看護学」
	クリティカルケア看護学	「クリティカルケア看護学」
基盤看護学	看護管理学	「看護管理学」
	看護教育学	「看護教育学」
	看護倫理学	「看護倫理学」

②CNSコース

領 域	科 目
精神看護学	「精神看護学」
老年看護学	「老年看護学」
在宅看護学	「在宅看護学」
クリティカルケア看護学	「クリティカルケア看護学」

※それぞれのコースにおいて、看護専門科目を受験する場合は志望専攻領域の分野を受験すること。

7. 入学試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学金 振込締切	入学手続締切日 (入学手続書類郵送)
令和7年 2月12日(水) ～ 2月20日(木) (最終日消印有効)	令和7年 3月8日(土)	令和7年 3月13日(木)	令和7年 3月21日(金)	令和7年 3月21日(金) (当日消印有効)

8. 事前面談

令和7年度入学試験に出願を希望する場合は、令和6年4月1日以降に志望する専攻領域の教員と出願書類を提出する前に面談し、入学後の研究・学修活動について相談を行う必要があります。

(※個別出願資格審査を希望される方は、「10.個別出願資格審査」を参照してください。)

次ページの「9.研究指導教員一覧」を参考に研究指導を希望する教員にメールで相談してください。個別出願資格審査に該当しない場合は、事前面談を行います。

また、個別出願資格審査に該当する場合は、出願資格審査の認定後に事前面談を行います。詳細は、「10.個別出願資格審査」を参照してください。

各担当教員の指導テーマは大学ホームページと大学院案内に記載しています。

志望する研究領域がわからない、あるいは修士論文の研究テーマが未定の場合は、入試広報課(電話:0940-35-7008)に連絡してください。その際、連絡先、事前面談の希望日等を伝えてください。その後、担当教員より日時と場所を連絡いたします。

9. 研究指導教員一覧

①教育・研究者コース

領 域	分 野	職位	氏 名	メールアドレス
国際保健・ 国際看護学	国際看護学・災害看護学	教授	小川 里美	s-ogawa@jrckicn.ac.jp
		准教授	森山 ますみ	m-moriyama@jrckicn.ac.jp
	ヘルスプロモーション	准教授	緒方 文子	a-ogata@jrckicn.ac.jp
生涯発達看護学	成育看護学 (小児・母性)	教授	永松 美雪	m-nagamatsu@jrckicn.ac.jp
	成人看護学(慢性)	教授	中村 光江	m-nakamura@jrckicn.ac.jp
	老年看護学	教授	姫野 稔子	t-himeno@jrckicn.ac.jp
		准教授	梶原 弘平	k-kajiwara@jrckicn.ac.jp
広域看護学	精神看護学	教授	高橋 清美	k-takahashi@jrckicn.ac.jp
	在宅看護学	准教授	西村 和美	k-nishimura@jrckicn.ac.jp
	クリティカルケア 看護学	教授	櫻本 秀明	h-sakuramoto@jrckicn.ac.jp
基盤看護学	看護管理学	(問い合わせ先)入試広報課		nyushikoho@jrckicn.ac.jp
	看護教育学	教授	本田 多美枝	t-honda@jrckicn.ac.jp
		准教授	阿部 オリエ	o-abe@jrckicn.ac.jp
	看護倫理学	教授	柳井 圭子	k-yanai@jrckicn.ac.jp

②CNSコース

領 域	職位	氏 名	メールアドレス
精神看護学	教授	高橋 清美	k-takahashi@jrckicn.ac.jp
老年看護学	教授	姫野 稔子	t-himeno@jrckicn.ac.jp
在宅看護学	准教授	西村 和美	k-nishimura@jrckicn.ac.jp
クリティカルケア看護学	教授	櫻本 秀明	h-sakuramoto@jrckicn.ac.jp

10. 個別出願資格審査

該当する者(3. 出願資格を参照)が出願を希望する場合は、まず、志望する領域の教員に必ずメールで相談してください。前述の事前面談の前に、個別出願資格審査を受ける必要があります。

個別出願資格審査に該当する者は、出願資格認定申請書(本学所定の様式)で出願資格の認定申請を行ってください。

(1) 提出書類

①「出願資格認定申請書」

○本学大学院所定の用紙を使用し、必要事項を記入してください。

②出願資格認定申請書に記載している内容を証明する書類

○資格の証明書(看護師、保健師、助産師免許証の写し)

③3.出願資格(9)(10)で個別出願資格審査を受ける場合の提出書類は、入試広報課にお問合せください。

(2) 提出手続

「簡易書留」郵便で提出期間内に届くよう本学入試広報課へ送付してください。

[送付先]

〒811-4157 福岡県宗像市アスティ1丁目1番地

日本赤十字九州国際看護大学 入試広報課

○封筒下部に「出願資格認定申請書在中」と朱書きしてください。

(3) 審査方法

申請者から提出された書類をもとに審査します。場合によっては、面接を行うこともあります。

(4) 結果通知

書面を持って通知します。下記結果通知日に速達郵便で発送します。

出願資格有と認定された者は、出願期間内に出席してください。

提出期間	結果通知(本学からの発送日)
令和7年 1月27日(月)~2月5日(水)	令和7年 2月10日(月)

11. 出願手続

(1) 出願書類等

市販の角形2号封筒(約 24 cm×33.2 cm)に、記入した本学所定の出願封筒貼付用宛名シートを貼付のうえ、次の出願書類等を入れ、「速達簡易書留」郵便で本学入試広報課へ送付してください。

[送付先]

〒811-4157

福岡県宗像市アスティ1丁目1番地

日本赤十字九州国際看護大学 入試広報課

出願書類等		摘 要														
1	入 学 願 書 履 歴 書 研 究 テーマ	①本学所定の用紙を使用してください。 ②写真 2 枚(出願日前 3 カ月以内に撮影した上半身、正面、脱帽のもの、縦 4cm×横 3cm)を入学願書、写真票に貼付してください (カラー・白黒どちらでも可)。 ③入学検定料納入票に、検定料振込受付証明書を貼付してください。 ※職歴・業績が履歴書の枠内に記載できない場合には、「職歴・業績記入用紙」を使用してください。														
2	受 験 票 写 真 票 入学検定料納入票															
3	入 学 検 定 料	30,000 円 詳細は 9 ページの(2)入学検定料の納入を参照してください。														
4	受験票郵送用封筒 I 通	返信用封筒(市販の長形 3 号:12 cm×23.5 cm)に住所、氏名を明記したもの。														
5	証 明 書 (1) 出願資格に関する証明書 <table><tr><td>3.出願資格(1)に該当する場合</td><td>・大学の「卒業証明書(卒業見込証明書)」 ・大学の「成績証明書」</td></tr><tr><td>3.出願資格(2)に該当し、学士の学位を授与された場合</td><td>・「学位授与証明書」 ・学位授与の対象となった専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の「単位修得証明書」</td></tr><tr><td>3.出願資格(2)に該当し、大学改革支援・学位授与機構に申請中の場合</td><td>・「学位授与機構申請受理証明書」 ・学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の「単位修得証明書」</td></tr><tr><td>3.出願資格(2)に該当し、令和 6 年度中に大学改革支援・学位授与機構に申請予定の場合</td><td>・学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行う機関の「単位修得証明書」</td></tr><tr><td>3.出願資格(3)～(8)に該当する場合</td><td>・入試広報課にお問合せください。</td></tr><tr><td>3.出願資格(9)・(10)に該当する場合</td><td>・個別出願資格審査後に本学から郵送の「出願資格認定書」 ・その他必要な書類については個別出願審査後にお知らせします。</td></tr><tr><td>3.出願資格(11)に該当する場合</td><td>・個別出願資格審査後に本学から郵送の「出願資格認定書」 ・最終教育機関の「卒業証明書」、「成績証明書」</td></tr></table> ※証明書は発行者が原則、厳封したものを提出してください。 (2) 免許証のコピー(A4 縮小版)の提出 ・看護師、保健師、助産師の免許を有する者は、免許証のコピー ○令和 6 年度看護師国家試験受験予定者は、提出不要です。 (3) 戸籍抄本等 入学願書と証明書類の表記(姓など)が異なる場合は、本人を証明する書類(戸籍抄本等)。 ただし、旧字体や略字体との相違については問いません。		3.出願資格(1)に該当する場合	・大学の「卒業証明書(卒業見込証明書)」 ・大学の「成績証明書」	3.出願資格(2)に該当し、学士の学位を授与された場合	・「学位授与証明書」 ・学位授与の対象となった専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の「単位修得証明書」	3.出願資格(2)に該当し、大学改革支援・学位授与機構に申請中の場合	・「学位授与機構申請受理証明書」 ・学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の「単位修得証明書」	3.出願資格(2)に該当し、令和 6 年度中に大学改革支援・学位授与機構に申請予定の場合	・学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行う機関の「単位修得証明書」	3.出願資格(3)～(8)に該当する場合	・入試広報課にお問合せください。	3.出願資格(9)・(10)に該当する場合	・個別出願資格審査後に本学から郵送の「出願資格認定書」 ・その他必要な書類については個別出願審査後にお知らせします。	3.出願資格(11)に該当する場合	・個別出願資格審査後に本学から郵送の「出願資格認定書」 ・最終教育機関の「卒業証明書」、「成績証明書」
3.出願資格(1)に該当する場合	・大学の「卒業証明書(卒業見込証明書)」 ・大学の「成績証明書」															
3.出願資格(2)に該当し、学士の学位を授与された場合	・「学位授与証明書」 ・学位授与の対象となった専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の「単位修得証明書」															
3.出願資格(2)に該当し、大学改革支援・学位授与機構に申請中の場合	・「学位授与機構申請受理証明書」 ・学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の「単位修得証明書」															
3.出願資格(2)に該当し、令和 6 年度中に大学改革支援・学位授与機構に申請予定の場合	・学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行う機関の「単位修得証明書」															
3.出願資格(3)～(8)に該当する場合	・入試広報課にお問合せください。															
3.出願資格(9)・(10)に該当する場合	・個別出願資格審査後に本学から郵送の「出願資格認定書」 ・その他必要な書類については個別出願審査後にお知らせします。															
3.出願資格(11)に該当する場合	・個別出願資格審査後に本学から郵送の「出願資格認定書」 ・最終教育機関の「卒業証明書」、「成績証明書」															

6	社会人推薦出願者のみ (1)「在職期間証明書」・「当該機関による派遣証明書」等 ・通算 3 年以上の実務経験を証明するための書類(様式任意) (2)推薦状(本学所定書式) ・本学所定書式に施設長等が作成したもの ※(1)(2)ともに発行者が原則、厳封したものを提出してください。
7	外国人出願者のみ 在留資格等によって必要な書類が異なります。 事前面談の前までに入試広報課へお問合せください。

(2) 入学検定料の納入

銀行窓口または ATM にて、下記の振込先に振り込んでください。振込を証明するもの(ATM の利用明細書、振込受付証明書等の写し可)を「入学検定料納入票」に貼付してください。証明書を貼付していないものは、出願書類を受理しません。

※振込依頼者名は、必ず出願者本人の名前を記入してください。

【振込先指定銀行】

西日本シティ銀行(0190) 自由ヶ丘支店(704) 普通預金 0567481

口座名義:日本赤十字九州国際看護大学 学 長

[ニッポンセイジユウジキョウシュウコクサイクンゴダガク]

(3) 出願上の注意

- ①出願書類に不備がある場合は、受理できません。
- ②出願書類に不正があった場合は、入学許可の後でもこれを取消します。
- ③提出された出願書類および入学検定料は、返還しません。

※病気・負傷や障がい等で、受験及び修学上の配慮を必要とする志願者は、出願に先立ち本学入試広報課へ早めにお申し出ください。

12. 試験スケジュール

(1) 試験日時

試験日	試験時間	
	筆記試験	面接試験
令和 7 年 3 月 8 日(土) *当日は 8 時 45 分までに入室してください。	9:00~12:40	13:30~

面接開始時間に変更になる場合があります。

(2) 試験科目・時間割

看護専門科目	小論文	英語	面接
9:00~10:00	10:20~11:20	11:40~12:40	13:30~

(3) 受験上の注意事項

- ①受験者は各自の試験室を確認し、当該試験開始 15 分前までに入室してください。
- ②試験開始後 20 分を超える遅刻は認めません。

- ③試験時間中のスマートフォン等を含む電子機器類の使用は禁止します。電源を切って鞆の中に収納してください。身につけている場合も不正行為となります。
- ④当日は「受験票」「HBの鉛筆又はシャープペンシル」「消しゴム」を必ず持参してください。なお、机の上に置けるものは、他に時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身を取り出したもの）とします。
- ⑤英語試験では、英和辞書1冊持ち込み可（但し、電子辞書は不可）とします。
- ⑥受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- ⑦昼食は各自持参してください。

13. 試験会場（14 ページの案内図を参照してください）

福岡県宗像市アスティ1丁目1番地
日本赤十字九州国際看護大学

14. 合格発表

受験生全員に可否通知書（合格者には入学手続書類を同封）を速達郵便で発送します。

【合格発表日】令和7年3月13日（木）＜本学からの発送日＞

15. 個人成績の開示

受験生本人（開示申請者）の請求により、入学試験の個人成績を開示します。

（1）開示する個人成績の内容

英語、小論文、専門科目の得点および総合得点

（2）個人成績の開示申請期間

令和7年4月7日（月）から4月18日（金）

（郵送による申請の場合は4月18日（金）までに本学必着）。

（3）開示申請の受付先・お問い合わせ先は、本学入試広報課です。

電話：0940-35-7008 E-mail:nyushikoho@jrckicn.ac.jp

〔大学窓口で受け取る場合〕

・窓口で「個人成績開示申請書」を受け取り、必要事項を記入した後、受験票（写も可）を添えて、入試広報課窓口に提出してください。5月7日（水）以降に個人成績をお渡しします。

〔郵送での受け取りの場合〕

・「個人成績開示申請書」に必要事項を記入し、受験票（写も可）および返信用封筒（市販の長形3号封筒：約12cm×23cm、送り先住所・氏名記入、270円切手貼付）を添えて、入試広報課へ郵送してください。個人成績表を5月7日（水）以降に発送します。

○「個人成績開示申請書」は本学ホームページからダウンロードできます。

16. 個人情報の取り扱いについて

提出された個人情報は、入学者選抜の目的以外には使用しません。

17. 入学手続・納付金額等

(1) 入学手続書類

合格者には、合格通知書とともに所定の手続方法を含む入学手続に必要な書類等を別途送付します。

- ・所定の手続期間については、前述 5 ページの 7.入学試験日程を参照願います。
- ・所定の手続を完了した者に、入学許可書を送付します。

○ 在職のまま就学予定の者は、入学手続に際して施設長の「承諾書」が必要となります。

また、「教育方法の特例」を希望する者は、「教育方法特例適用申請書」の提出が必要となります。(詳細については 13 ページ参照)

(2) 入学金

入学金 300,000 円

- ・入学試験合格者は指定の入学金振込期日(5 ページの 7.入学試験日程参照)までに納付してください。
- ・本学より送付される納付についての案内をご確認のうえ、指定の口座に振り込んでください。
- ・入学手続期間内に入学金の納付を行わない場合は、入学資格を失います。
- ・既納の入学金は、返還しません。
- ・以下の条件を満たし、入学金免除を希望する者は、上記入学金納付期限内に合格通知に同封する「入学金免除申請書」を提出してください。期間内に提出を行わない場合は、入学資格を失います。

～入学金の免除について～

全額免除、半額免除の対象となる者は、以下のとおりです。

全額免除	①日本赤十字九州国際看護大学卒業(見込)者
	②日本赤十字社の各医療施設および福祉施設に勤務し、出願に際して所属機関の長から本学学長に対して推薦のあった者
半額免除	③上記①以外の日本赤十字学園が設置する大学卒業(見込)者および短期大学卒業者
	④日本赤十字社看護師等養成施設卒業者
	⑤日本赤十字九州国際看護大学の実習施設に勤務し、出願に際して所属機関の長から本学学長に対して推薦のあった者

(3) 入学金を除く前期納付金

入学金を除く前期納付金(授業料・維持運営費・実験実習費)は令和 7 年 4 月上旬に納付についての案内を郵送しますので、令和 7 年 4 月 30 日(水)までに納付してください。

※本学への入学を辞退する場合は、令和 7 年 3 月 21 日(金)17:00 までに本学入試広報課へ入学を辞退する旨を申し出てください。

納付金額

納 付 金		金 額		納 付 期 限 1 年 目
		1 年 目	2 年 目	
入 学 金		300,000 円	—	令和 7 年 3 月 21 日(金)
授業料	前期分	400,000 円	400,000 円	令和 7 年 4 月 30 日(水)
	後期分	400,000 円	400,000 円	令和 7 年 10 月 31 日(金)
維持運営費	前期分	100,000 円	100,000 円	令和 7 年 4 月 30 日(水)
	後期分	100,000 円	100,000 円	令和 7 年 10 月 31 日(金)
実験実習費 (CNS) (助産)	前期分	100,000 円	100,000 円	令和 7 年 4 月 30 日(水)
	後期分	100,000 円	100,000 円	令和 7 年 10 月 31 日(金)
計	CNS 助産	1,500,000 円	1,200,000 円	※2 年目以降の納付期限は別途連絡します(前期 4 月中、後期 10 月中)。
	上記以外	1,300,000 円	1,000,000 円	

18. 長期履修制度について

長期履修制度は、職業を有しているなどの事情で標準の修業年限(2 年)では修了することが困難となる者を対象に、長期にわたり計画的に教育課程の履修を認める制度です。

入学後の指定期日までに「長期履修申請書」をご提出ください。書類審査のうえ決定します。

(1) 申請資格

- ①職業を有している者
- ②その他研究科長が特に必要と認めた者

(2) 履修期間 3 年

(3) 履修の申請手続

- ①手続締切 令和 7 年 4 月中旬(前期ガイダンスで案内します)
- ②提出書類
 - ・長期履修申請書(所定様式)
 - ・在職証明書
 - ただし、出願時に提出した場合は不要
 - ・その他本研究科が必要と認める書類

(4) 期間の変更

本研究科において必要と認めたときは、在学中 1 回に限り、短縮することができます。

納付金額(長期履修)

納 付 金		金 額			納 付 期 限 1 年 目
		1 年 目	2 年 目	3 年 目	
入 学 金		300,000 円	—	—	令和 7 年 3 月 21 日(金)
授業料	前期分	400,000 円	200,000 円	200,000 円	令和 7 年 4 月 30 日(水)
	後期分	400,000 円	200,000 円	200,000 円	令和 7 年 10 月 31 日(金)
維持運営費	前期分	100,000 円	50,000 円	50,000 円	令和 7 年 4 月 30 日(水)
	後期分	100,000 円	50,000 円	50,000 円	令和 7 年 10 月 31 日(金)
実験実習費 (CNS) (助産)	前期分	100,000 円	50,000 円	50,000 円	令和 7 年 4 月 30 日(水)
	後期分	100,000 円	50,000 円	50,000 円	令和 7 年 10 月 31 日(金)
計	CNS 助産	1,500,000 円	600,000 円	600,000 円	※2 年目以降の納付期限は別途連絡します。(前期4月中、後期 10 月中)
	上記以外	1,300,000 円	500,000 円	500,000 円	

19. 教育方法の特例

入学後も在職のまま就学する者に対し、大学院設置基準第 14 条(教育方法の特例)の適用が認められる場合があります。

適用が認められた場合には、毎学期、平日は昼間の授業に加えて夜間の授業を開講し、就学上の便宜を図ります。また、夏季および冬季休業中においても授業、演習、実習および研究指導を行うほか、情報ネットワーク(メール)を利用し、研究活動を円滑に行います。

適用を希望する者は、出願する前、できるだけ早い時期に、志願する専攻領域の研究指導教員と面談してください。

[大学院設置基準 第 14 条(教育方法の特例)]

第 14 条 大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

20. 教育訓練給付制度について

本学の大学院は、「教育訓練給付金対象講座」です。

「教育訓練給付制度」とは、働く人の主体的な能力開発の取組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者(在職者)または一般被保険者であった者(離職者)が、厚生労働大臣が指定する教育訓練を受講し修了した場合、教育訓練施設に支払った教育訓練経費の20%に相当する額(上限10万円)がハローワークから支給されます。

〔指定期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日〕

21. 授業料免除制度について

本学では、入学後の成績優秀者に対して、本学大学院授業料の免除に関する規程に基づき、授業料免除を行う制度があります。

22. 奨学金制度について

奨学金は、人物・学業ともに優秀な学生が、経済的理由により就学が困難と認められる場合に、学資として貸与または給付される制度です。

本学で現在取り扱っている奨学金は以下のとおりです。

- (1) 日本赤十字九州国際看護大学上田奨学金 (1名上限100万円)
- (2) 一般財団法人 日本赤十字社看護師同方会奨学資金 (100万円以内)
- (3) 独立行政法人 日本学生支援機構奨学金 (第一種・第二種)
- (4) 国際看護師協会東京大会記念奨学金 (年間180万円以内)
- (5) 小倉一春大学院教育(国際看護)奨学金 (60万円)
(国際保健・国際看護学専攻者のみ)

※応募には、いろいろな応募資格や条件があります。

詳細については、学務課(電話:0940-35-7047)に確認してください。

23. 案内図

JR 赤間駅南口から西鉄バスで約15分です。また、平日は、福岡・天神からの西鉄バス「日赤看護大学」行きで約70分の運行もあります。

車で来学の場合には、来客用駐車場をご利用ください。



【車をご利用の場合】

若宮ICより約20分
福岡空港より約50分

【公共交通機関の場合 / JR & 西鉄バス】

JR博多駅からJR赤間駅まで約30分、JR赤間駅より西鉄バスで約15分
JR小倉駅からJR赤間駅まで約30分、JR赤間駅より西鉄バスで約15分



福岡空港からの車道 若宮インターからの車道 JR赤間駅からのバス路線